

第4部（中学校の生徒）の作品は、

小学生時代と比べ物にならないくらい、視野が広がってきて、自分たちの内面の問題や、自分たちを取り巻く社会や経済、環境など、幅広いテーマへの深い関心が作品に表れてきて、意見や視点のしっかりした作品が多くありました。

そんな中で、統計的なものの見方、データの処理の仕方、そして、統計グラフの基本をしっかりと学んだ上で、様々な統計技術や表現技法にチャレンジしている作品が目を引きました。

せっかく中身が優れていても、表題の意味がずれると、作品全体の評価が崩れます。表題は、内容を分かりやすくするといった目的があることを、知っておいてください。

グラフ作成では、基線（0）は必ずかくことを忘れないでください。また、目盛り線や目盛りの数値は正確に書き、見やすくすることが大切です。